

団体名: 南いきいきファーム推進会「みないき農業塾」(堺市)

活動内容: 堺市南部にある1,000坪の農地を活用し、本格的な農業技術が学べる農業塾として、活動を続けています。



設立: 2012年

代表: 柴田美治さん

講師: 2名

アシスタントスタッフ: 20名

委員: 6名

2016年以降の活動実績:

農業塾の運営(18年度6期生募集)

農作物の販売(ナス, きゅうり, トマト, ゴーヤ, オクラ, 白菜, 大根, キャベツ, ブロccoli, ほうれん草, 小松菜, さつまいも, 等)

農業の経験がない人でも、1年間のカリキュラムを通じて、減農薬・有機肥料で美味しい野菜をつくる技術を習得していきます。その中心となるのが、退職したシニア世代のみなさん。塾の修了後も、畑の管理・運営を分担するなど、継続的に関わりつづけています。



目標仮説

①	社会課題との関連性	介護予防・生涯現役社会作り・耕作放棄地活用 子育て支援（シニア主導の幼児・高齢者の世代間交流）
②	理念・ミッションの整備	☆シニア就労（活躍の場）作りの推進 ☆農家の高齢化による耕作放棄を防ぐ ①いきいきとした町・地域づくり（経済効果期待） ②健康寿命の伸長→要介護高齢者の縮減（ミニマイズ） ③地域で多くの参加者をえて、地域の活性化
③	戦略一ヒト	内部：スタッフの循環+拡充、マネジメントチームの編成、オペレーションの平準化 外部1：受益者マクロ：大阪のアクティブシニア・農業関係人口に関わる人 ミクロ：堺市内のアクティブシニア・子育て世代 農業に関心のある方・健康志向の人 外部2：関係人口作り
④	戦略一モノ	農業塾：農業塾<学びの場>の認知度強化（広報活動強化） 顧客視点での複数コースの設定 圃場を取り巻く環境の改善（定期バスなど） 生産物：生産物の高品質化と不合格品の販路作り
⑤	戦略一カネ	供給財源の確保と貸付け使用権の確保、収益体質の見直し
⑥	ビジョンストーリー	農業塾の基盤整理と多様な関係人口作りを行い、 複数のコース別拡大と運営を事業主軸とする

基本方針提案より抜粋



ミーティングの様子

目的：

運営基盤強化のための事業計画

支援内容：

農業塾の基盤整理、多様な関係作りを行い、段階的に複数のコースを拡大運営していくための事業計画作成

当初は「新たな市民農園事業（仮称）を創出するにあたっての事業計画立案」が支援内容だったが、プロボノチームの内部調査報告と、膝をつきあわせた話し合いにより、方向修正がされた。現在、最終的な事業計画書のまとめ作業中。